

令和4年11月29日

丹後広域振興局 資料配付

京都府内産木材を利用した東屋のお披露目会のお知らせ ～宮津天橋高校建築科と協働し製作～

- 木材の特性を活かした建築家を育成するため、宮津天橋高校建築科と協働し京都府内産木材（ヒノキ）を利用した東屋を製作しました。
- 12月7日（水）宮津市上世屋の現地で最終組み立て及び地元区へのお披露目会を行いますので、当日の取材と周知をお願いします。

1 府内産木材を利用した東屋の製作目的

木材に精通した建築家が少なく建築分野において府内産木材の需要が高まらない中、将来建築家になり得る宮津天橋高校建築科の生徒が、府内産木材を利用した東屋の建築などの経験を積むことにより、木材の特性を活かした建築家への成長に資することを期待する。

また、自転車や車などで丹後縦貫林道沿線の観光地を巡る途中の休憩場として活用されることも期待する。

2 東屋の設置場所・規格

宮津市上世屋 藤織り伝承交流館横の広場
長さ 2.73m 奥行き 1.82m 高さ 3.04m

3 当日の行程 12月7日（水）

9：30～12：00 東屋組み立て作業
(12：00～13：00 昼休憩)
13：00～15：00 東屋組み立て仕上げ
15：00～15：20 お披露目会（地元区長挨拶、集合写真）

4 参加者

府立宮津天橋高校建築科 教員3名 生徒23名（3年生）
上世屋区 数名
京都府丹後広域振興局 数名

5 その他

京都府丹後広域振興局では、森林・林業についての研修会の他、東屋の材料となる府内産木材（ヒノキ）等の提供、基礎の設置について、豊かな森を育てる府民税を活用し、支援しています。

【本報道発表に関するお問合せ】

丹後広域振興局農林商工部
森づくり振興課 課長 荒堀 TEL：0772-62-4306
係長 菊池

